

平成 27 年度  
事業計画書

社会福祉法人 山王平成会

## 目次

|         |       |    |
|---------|-------|----|
| 法人本部    | ..... | 1  |
| ごしよの保育園 | ..... | 3  |
| かわしり保育園 | ..... | 11 |
| 阿久和保育園  | ..... | 17 |
| 阿久和キッズ  | ..... | 25 |
| 西柴保育園   | ..... | 31 |

# 平成 27 年度 社会福祉法人山王平成会 法人本部事業計画

## 1. 基本方針

平成 26 年度より、新たに小規模保育事業のモデル園として「阿久和キッズ」が加わり合計 5 園となり、職員の総数も約 140 名弱と組織が大きくなり成長しつつある。

今後の基本方針としては、3 年程度は法人内部の基盤強化に注力し、多方面にわたり法人の体力強化に努めていきたい。

そのためには、職員一人ひとりが日頃から主体的な保育の実践を心掛け、自己啓発にも積極的に取り組む必要がある。

一方、法人としては、保育業界の再編、消費増税延期に伴う不透明な運営費の動向、少子高齢化社会の加速化等、社会情勢が目まぐるしく変化していく中で、経営体制の一層の強化、効率化が求められている。具体的には、下記の事業計画書の通りである。

最後に、各拠点の事業計画と中長期計画の両側面の視点を確実に実行し、並行して「職員は宝（財）である」という信念を持ち続けることで、安定的な法人運営が実現できると確信している。

### < 福祉事業の内容 >

第二種社会福祉事業

保育園事業

一時預かり事業

### < 保育園の経営 >

(単位：人)

| 保育園名    | 定員  | 職員  |
|---------|-----|-----|
| ごしょの保育園 | 180 | 55  |
| かわしり保育園 | 60  | 23  |
| 阿久和保育園  | 90  | 30  |
| 西柴保育園   | 60  | 21  |
| 阿久和キッズ  | 19  | 8   |
| 合計      | 409 | 137 |

(平成 27 年度予定)

## 2. 重点施策

(1) 「職員が使命感をもち、楽しく仕事を遂行できる」職場環境の整備

- ・人員体制の見直し
- ・老朽化した建屋、設備の修繕または更新
- ・規定類の見直し

#### ( 2 ) 財政面の更なる強化

- ・次年度予算の精度強化（来年度は新会計システム 2 年目になるため、実績ベース及び、今後の保育行政・地域性を見据えた予算化が可能）
- ・「各園の四半期毎の予実算管理」と「毎月のキャッシュフローの管理」の定着化
- ・経理職員の人財育成（資格取得を推進：社会福祉法人会計簿記等）

#### ( 3 ) 人財育成

- ・姉妹園の行事視察の交流に加え、保育または調理実習を通じた実践的な職員研修（具体的な研修方法・時期等については、各園長と相談し進めていく。）
- ・各園の研修計画（OJT、OFFJT）に基づいた確実な遂行

#### ( 4 ) 子育て・地域支援の充実化

- ・各地域のニーズに応じていくスタンスは持ちながらも、法人の保育理念に則った考えのもとで社会貢献に努めていく。  
目指す形としては、「地域に根付いた、地域と共に育つ保育園」である。

以上

# 平成 27 年度 ごしよの保育園事業計画

## 1. 事業内容

- ・ 保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 延長保育事業
- ・ 病児・病後児保育（体調不良児対応型）事業

## 2. 保育園をめぐる状況と基本方針

保育園の現状としては、平成 27 年度も引き続き、定員は 180 名だが、4 月 1 日現在では 166 名の継続入所児が在園している。また、年度中には子どもの安全も考え、196 名の入所児を見込んでいる。

職員は、3 名の新規採用者を迎え、予定としては、55 名のスタッフでスタートとなる。

平成 26 年度に外壁の塗り替え、屋根及びテラスの防水工事、フェンスの設置を終えきれいに整えられた保育園での保育をスタートすることができる。

国道を挟んだ地域に、新興住宅街ができ、若いご両親が赤ちゃんを入園させたいと来てくださるケースが多くなってきた。そのご要望になるべく応えたいと努力しているところである。

以前から交流をしている地域の介護施設の方々は、こちらから訪問するだけでなく、発表会の際に会場に来て、子ども達にたくさんの拍手を送っている。

中学校・高校と、社会体験学習で来園する学生も増え、たくさんの方が保育体験をするようになった。依頼があった際は、受理し、職員の意見も聞きながら配置を考えている。

基本方針は、低年齢は、24 時間を見通した保育を心掛けることを特に大切にし、また、年齢が高くなるにつれ、生きる力の基礎を培うことに力をいれていきたいと思っている。だからこそ、その年齢における子どもの育ちをしっかりと理解していくことが大切と考える。

## 3. 重点施策

昨年度の職員の様子をみていて、毎月、各学年の反省をもとに次の月の月案を立てるようにして、職員みんなで子どもを育てていこうという姿勢を感じることは出来た。

しかしながら、一人ひとりのことばを聞いていると、年齢に合った保育教材の提示ができていくかという点について考えさせられることがあった。

職員の考えを自由に保育に取り入れることも大切だが、その基礎となる部分がしっかり押さえられていないのではないかと感じられたので、平成27年度は、各学年の子ども達の育ちに対する理解を深めると共に、一人ひとりの幼児理解について研究をしていきたいと考えている。

#### 4. 施設整備及び備品等購入計画

##### (1) 施設整備

以前より、保護者から駐車場全体が夕方から暗いというお話があった。

また、平成会の事務室の明かりや、新園舎からの明かりを頼りにしているところもあった。

駐車場は小さいクラスの出入り口が面していることもあり、安全を考えて駐車場の照明を設置したいと考えている。

##### (2) 備品購入計画

\* 全学年年齢に合った絵本の購入 CD付のものなども検討する。

\* 全学年年齢に合った遊具について必要理由を検討して購入したい。

(スポンジ積み木など安全面に配慮されたものを年齢に合ったクラスで購入するなど)

\* マット～安全に配慮されたもので、普段に使用するものとは別に準備してはどうかと考えている。

～以上は園内研究を通して各学年から出て来たものを精選していきたいと考えている。～

\* 災害時用備蓄の整理：誰でもわかるように休憩室に整理して収納したいと思っている。

#### 5. 部門別保育年度達成目標または部門別保育方針

##### (1) 乳児保育部門

- ・ 0歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
保育者の愛情のもと、一人ひとりの生理的欲求が満たされ、健全な生活を送ることができるようにする。
- ・ 1歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
保育者に見守られながら、身近な人や物に興味を持ち、かかわりを広げられるようにする。
- ・ 2歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
保育者や友達と生活する中で、様々な事に興味関心を持ち、自分でやろうとする意欲を持つようにする。

##### (2) 幼児保育部門

- ・ 3歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
保育者と友達と関わる中で、自分の気持ちを出しながら、遊びを十分に楽しむよ

うにする。

- ・ 4 歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
友達とのかかわりを通して、心を豊かにし、目的をもって行動できるようにする。
- ・ 5 歳児：子どもの育ちに合った環境の充実～年齢に合った遊具・教具の整備をする。  
友達と一緒に経験する様々な活動を通して、互いの思いを大切にし、考えて行動できるようにする。

### (3) 給食部門

- ・ 地産地消を心掛け、県産食材を使った食事の提供に努める。
- ・ 機会を設けて、クッキング保育をし、子ども達の食に関する興味関心を育てる。
- ・ アレルギーを持っている子に関しては、主治医からの指示書に基づいて間違いがないように、担任と連携をして、安全な給食の提供に努める。

### (4) 子育て支援部門

- ・ ふれあいセンターに於いて、未就園児を対象に行っている子育て支援の内容を充実させると共に、参加者の子育てに対する不安などを相談してもらうことで、参加してよかったという気持ちや、次の機会にも参加したいという気持ちが持てるよう努力する。  
また、保育園で給食の試食を提供し、食事に対する不安や、疑問を解消できるようにしたいとも考えている。
- ・ 在園児に関しましては、毎月希望者を募って行われる個人面談の際、悩んでいることや、心配していることを伺いし、少しでも保護者の方の気持ちに寄り添った支援をして行きたいと考えている。

### (5) 地域との交流

- ・ 地域の小学校・中学校・高校の他に、介護施設の方たちとも交流を盛んにし、地域に見守られ、地域の中で育てている子ども達を意識し、挨拶、声掛けを職員が先に立つて行うことで、子ども達の地域に方たちに対する気持ちづくりをしていく。

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 年齢別区分 | 26 年度継続児 | 27 年度新入児 | 合計  |
|-------|----------|----------|-----|
| 0 歳児  | 8        | 22       | 30  |
| 1 歳児  | 25       | 8        | 33  |
| 2 歳児  | 34       | 0        | 34  |
| 3 歳児  | 33       | 0        | 33  |
| 4 歳児  | 33       | 0        | 33  |
| 5 歳児  | 33       | 0        | 33  |
| 合計    | 166      | 30       | 196 |

(2) 職員数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 職種    | 園長 | 保育士 | 栄養士 | 調理師 | 事務員 | 看護師 | その他 | 合計 |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 正職員   | 1  | 10  | 2   |     |     | 1   | 1   | 15 |
| 嘱託職員  |    | 10  | 0   |     |     | 1   |     | 11 |
| パート職員 |    | 23  | 1   |     | 2   |     | 3   | 29 |



## 7. 行事計画

| 名称                   | 内容  |
|----------------------|---|
| 進級・新入日               |   |
| 進級・新入を祝う会            | 進級・新入をみんなでお祝いする。  |
| 保育園懇談会・ごしょの会総会 クラス懇談 | 保育園と保護者も一緒になって、子ども達のことを考える会を開く。                                 |
| 端午の節句集会              | 子ども達で端午の節句をお祝いする。   |
| 内科検診                 | 3回に分かれて園医の細谷先生に来ていただき全員検診を受ける。                                  |
| 保育参加・参観              | お子さんと一緒に保育園での遊びをクラスごとに楽しむ。                                      |
| 歯科検診                 | 園医の平塚先生に来ていただいて歯科検診を受ける。  |
| 七夕集会                 | 子ども達で短冊にお願いを書いて飾り、集会をする。  |
| お泊り保育                | 年長児が岩城少年自然の家で一泊する。  |
| 夏まつり                 | 園児とその家族と地域の方と楽しむ。   |
| 運動会                  | 御所野小学校の体育館やグラウンドで楽しく行う。   |
| 遠足                   | 学年ごとに園バスに乗って出かける。   |
| 内科検診                 | 3回に分かれて園医の細谷先生に来ていただき全員検診を受ける。                                  |
| 子育て支援・給食試食会          | 子育て支援に参加している方たちが保育園に来て給食を試食する。                                  |
| 自由遊び参観・参加週間          | 保護者の方にも先生になったつもりで保育に参加してもらう。                                    |
| 発表会                  | 普段の保育で身に付けたことを演目の内容に組み込み、秋田テルサにて行う。                             |
| クリスマス会               | 子ども達でクリスマスを楽しむ。   |
| 新年を祝う会               | 新年をみんなでお祝いする。   |
| 給食試食懇談会・ごしょの会総会      | 保育園のことについて話し、給食の試食をする。また、ごしょの会の活動報告をする。                         |
| 節分集会                 | 子ども達で鬼の出てくる劇を見、年長が豆まきをして心の中の鬼を追い払う。                             |
| ひなまつり会               | 子ども達でひなまつりをお祝いする。   |
| 年長保育参観・クラス懇談         | 卒園の思い出になるものを親子で力を合わせて作ったり、歌を聞いてもらったり、クラス懇談会では卒園前の子ども達の様子をお伝えする。 |
| 卒園式                  | シルバーエリアの多目的ホールで、巣立つ年長をお祝いする。                                    |

## 8. 研修計画

| 月  | 名称                   | 内容                     |
|----|----------------------|------------------------|
| 4  | 平成27年度園長等運営管理協議会     | 秋田県教育庁幼保推進課主催          |
|    | 平成27年度教頭・主任等研修会      | 秋田県教育庁幼保推進課主催          |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
|    | 秋田市保育士会総会            | 秋田市保育士会主催              |
|    | 秋田県保育士会総会            | 秋田県保育士会主催              |
| 5  | 給食担当者部会              | 秋田市保育士会主催              |
|    | 主任保育部会               | 秋田市民間保育士会主催            |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
| 6  | 主任・保育士部会             | 秋田市民間保育士会主催            |
|    | 調理員部会                | 秋田市民間保育士会主催            |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
| 7  | 給食担当者部会              | 秋田市保育士会主催              |
|    | 前期南部地区幼保小連絡協議会       | 南部地区幼保小連絡協議会主催         |
|    | 主任保育部会               | 秋田市保育士会主催              |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
|    | 南部地域子育て支援ネットワーク連絡協議会 | 南部地域子育て支援ネットワーク連絡協議会主催 |
| 8  | 主任保育士部会              | 秋田市民間保育士会主催            |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
| 9  |                      |                        |
| 10 | 後期南部地区幼保小連絡協議会       | 南部地区幼保小連絡協議会主催         |
|    | 平成27年度教頭・主任等研修会      | 秋田県教育庁幼保推進課主催          |
|    | 給食担当者部会              | 秋田市保育士会主催              |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
| 11 | 主任保育部会               | 秋田市保育士会主催              |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
|    | 園長セミナー               | 秋田県民間保育協議会主催           |
| 12 |                      |                        |
| 1  | 給食担当者部会              | 秋田市保育士会主催              |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
|    | 保育所（園）長研修            | 秋田県保育協議会主催             |
| 2  | 主任保育部会               | 秋田市保育士会主催              |
|    | 研究部会                 | 秋田市保育士会主催              |
| 3  | 園長セミナー               | 秋田県民間保育協議会主催           |

< 研修計画 >

・ 外部研修

外部機関からの研修（秋田県幼保推進課、秋田市教育委員会、保育協議会、社会福祉協議会、保育士会など）は、年度初めに年間計画を立て、職員の希望に沿って参加できるようにする。

・ 内部研修

各学年の子どもの育ちについての理解を深めていきたいと思い、27年度は、幼児理解に基づいた遊具や絵本について研修していきたいと考えている。

毎月第一第三水曜日午前10時から1歳児保育室とホールに分かれ全園児参加のリズム活動を行い前回の反省の記録から改善点をねらいにし、みんなで楽しくリズム活動に参加できるようにするにはどうしたらいいか研究部で提案をし、行う。

また、毎月一回、各学年からできてきているところ、次の月に向かっての重点などを出してもらい、全学年で、また、二つの場所で同じ経験ができるように共通理解を図るための話し合いを設けながら、27年度も継続していきたい。

以上



## 平成27年度 かわしり保育園事業計画

### 1 事業内容

- ・ 保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 延長保育事業
- ・ 休日保育事業

### 2 保育園をめぐる状況と基本方針

平成27年度4月に子ども・子育て支援新制度がスタートし、保育の対象が「保育に欠ける子ども」から、「保育を必要とする子ども」に変わる。保育園理念に掲げられているように、子どもの最善の利益を第一に考え、思いやりのあるやさしい保育園で、ふるさとを愛し人に愛される子どもを育てることを目指し、必要とする子どもたちに、これまで以上に心を合わせて職員一同保育を進めていきたい。

園児は、現在定員60名のところ継続児が64名在園している。子どもたちが楽しく過ごせるように、そして保護者の方から安心して任せていただけるように信頼される保育園づくりをしていきたい。

また、一時保育、休日保育の利用希望者への対応や、月一度実施している未就園児とその保護者を対象とした園解放など、通常の業務以外の事業も積極的に取り入れていくようにしたい。

### 3 重点施策

#### 職員の資質の向上

保育は人なりといわれるが、保育者の人格そのものが子どもの育ちに大きく影響する。良い人材を確保するために、研修を通して資質の向上を図ることはもちろん、職員が意欲をもって仕事に取り組めるように処遇を改善することも大切と考える。責任をもって意欲的に職務にあたることで、より充実した保育環境が整うものと考え、正職員を増やしていきたい。

#### 防火訓練の強化

昨年度は「防災について考える」というテーマで園内研究を行い、職員一人一人が防災について考えるよい機会となった。災害時にどうすべきかを各自意識して過ごすようになっているが、今年度はさらにその内容を深めて災害時の対応に役立てたい。

#### 園内外の修繕

民間移管前から使用している中庭やベランダ、玄関の簀子が老朽化してきているので、安全のために新しいものに取り換えたい。また、職員の福利厚生を考慮し休憩室にエアコンを設置したい。

#### 竿燈練習用提灯の購入

年長児が毎年参加している竿燈祭りの練習用提灯は前年度までは手作りのものを使用している。指導していただいている竿燈会からの勧めもあり、本物の提灯を使用し、子どもたちの参加への意欲を高めたい

#### 一時保育、休日保育の利用者の拡大

一時保育、休日保育ともに1日3～5名の利用者数を旨す。また、園解放については秋田市広報を活用したり、近隣にチラシを配布したり、ポスターの掲示をするなどして利用者の拡大を図りたい。ホームページも活用し日常の保育の楽しい様子を伝えるようにしたい。

#### 4 施設整備及び備品等購入計画

- ・ 簀子設置費用 10万円
- ・ エアコン工事費用 15万円
- ・ 提灯購入費用 8万円

#### 5 部門別保育年度達成目標または部門別保育方針

##### 乳児保育部門

- ・ 0歳児 子ども、保護者の安心・安全のための環境整備。園内外や自然に興味をもち、安心できる保育者の下で生活できる子どもを旨す。
- ・ 1歳児 子ども・保護者の安心・安全のための環境整備。園内外の自然や人に関心をもち、保育園が大好きな子どもを旨す。
- ・ 2歳児 子ども、保護者の安心・安全のための環境整備。園内外や自然や人に関心をもち、自分で気づき、安心できる保育士とともに行動できる子どもを旨す。

##### 幼児保育部門

- ・ 3歳児 子ども、保護者の安心・安全のための保育環境整備。安心できる保育士や友だちとともに情緒の安定を図り、生活できる子どもを旨す。
- ・ 4歳児 子ども、保護者の安心・安全のための保育環境整備。気の合う友だちとともに協力する喜びを分かち合いながら、生活する子どもを旨す。
- ・ 5歳児 子ども、保護者の安心・安全のための保育環境整備。竿燈参加や就学に向けて体力をつけ、自分で考え行動し、地域を愛し愛される思いやりをもった子どもを旨す。

##### 給食部門

- ・ 安全、安心、おいしい給食づくりを旨し、厨房会議などでも話し合う。
- ・ 年度末に子どもたちの喫食状況を調査し、職員や保護者に発表し、今後の改善点について話し合う。

##### 子育て支援部門

- ・ 在園児と交流する機会を設け、来園を楽しめるような企画を検討したり、子育て相談に対応する。
- ・ 講話会では、子どもと保護者が一緒に楽しめるような企画を考え、実施する。

- ・一時預かり事業を通して、在宅の子どもやその保護者への支援を積極的に行う。

#### 地域との交流

- ・川尻本町との連携を図り、竿燈の練習を行う。ルールを守り、秋田の伝統行事に参加する喜びを味わう。
- ・ごしよの保育園と連携し、園バスを利用して地域の無償の施設へ出かける。(バスでお出かけの実施)
- ・山王幼稚園との交流をもち、同年代の子どもたちとの出会いを楽しみ、交流する。

## 6 児童数・職員数

### (1) 入所児童数 (平成27年度4月1日の見込み数)

| 年齢別区分 | 26年度継続児 | 27年度新入児 | 合計 |
|-------|---------|---------|----|
| 0歳児   | 3       | 8       | 11 |
| 1歳児   | 12      | 0       | 12 |
| 2歳児   | 13      | 0       | 13 |
| 3歳児   | 12      | 0       | 12 |
| 4歳児   | 13      | 0       | 13 |
| 5歳児   | 11      | 0       | 11 |
| 合計    | 64      | 8       | 72 |

### (2) 職員数 (平成27年4月1日の見込み数)

| 職種    | 園長 | 保育士 | 栄養士 | 調理士 | 事務員 | 看護師 | 合計 |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 正職員   | 1  | 8   | 1   |     |     |     | 10 |
| 嘱託職員  |    | 8   | 1   |     |     |     | 9  |
| パート職員 |    | 3   |     |     | 1   | 1   | 5  |
| 合計    | 1  | 19  | 2   |     | 1   | 1   | 24 |

## 7 行事計画

| 月  | 日   | 行 事           | 内 容                     |
|----|-----|---------------|-------------------------|
| 4  | 1   | 進級日・新入日       |                         |
|    | 10  | 進級・新入を祝う会     | 進級・新入をみんなでお祝いする         |
| 5  | 1   | 端午の節句集会       | 端午の節句をお祝いする             |
|    | 12  | 親子遠足          | 親子で遠足を楽しむ               |
|    | 中旬  | 内科検診          | 嘱託医の先生に健康診断をしてもらう       |
| 6  | 初旬  | 歯科検診          | 歯科医の先生に歯の検診をもらう         |
|    | 20  | 清掃日           | 保護者の皆さんと一緒に大掃除をする       |
| 7  | 7   | たなばた会         | みんなで短冊を書いて七夕を迎える        |
|    | 31  | 竿燈壮行会         | みんなで大きいちゅうりっぷくみさんを応援する  |
| 8  | 3   | 竿燈参加（年長児）     | 竿燈に参加する                 |
|    | 17～ | 個人面談週間        | 保護者と担任が子どもの育ちについて話し合う   |
| 9  | 12  | 運動会           | 元気に運動やおゆうぎをする           |
|    | 下旬  | お泊り会（年長児）     | 大きいちゅうりっぷくみさんがまんたらめに泊る  |
| 10 | 第2週 | 自由保育参観・参加ウイーク | 子どもたちの普段の様子を見ていただく      |
|    | 下旬  | 内科検診          | 嘱託医の先生に健康診断をもらう         |
| 11 | 下旬  | 講話会           | 講師を招いてお話を伺う             |
|    | 28  | お楽しみ発表会       | 子ども達の成長した姿をおうちの方に見ていただく |
| 1  | 8   | 新年を祝う会        | 新しい年になったことをみんなでお祝いする    |
| 2  | 3   | 豆まき会          | みんなで豆まきを楽しむ             |
|    | 下旬  | 個人面談週間        | 保護者と担任が子どもの育ちについて話し合う   |
| 3  | 3   | ひなまつり会        | みんなでひなまつりを楽しむ           |
|    | 6   | 卒園式           | おおきいちゅうりっぷくみさんの卒園をお祝いする |
|    | 12  | 保護者会総会        |                         |
|    | 下旬  | お別れ遠足（年長児）    | 卒園を前にみんなでお出かけをする        |



## 8 研修計画

### 外部研修

| 主催者 | 県保協      | 民保協  | 県保育士会 | 市保育士会   | 県社協    | 幼保推進課     | その他       |
|-----|----------|------|-------|---------|--------|-----------|-----------|
| 4月  | 総会       | 施設長会 | 総会    | 総会      |        | 園長等運営者協議会 |           |
|     |          | 総会   |       | 幹事会     |        |           |           |
|     |          |      |       | 研究部会    |        |           |           |
| 5月  |          | 施設長会 |       | 主任部会    | 新採用者研修 |           |           |
|     |          |      |       | 研究部会    |        | 教頭・主任等研修  |           |
|     |          |      |       | 給食担当者部会 |        |           |           |
|     |          |      |       | 看護師部会   |        |           |           |
| 6月  | 保育研究大会   | 施設長会 |       | 幹事会     | 新採用者研修 | 5年目研修     |           |
|     |          | 主任部会 |       | 研究部会    |        |           |           |
|     |          |      |       | ミニ学習会   |        |           |           |
| 7月  |          | 施設長会 |       | 主任部会    | 新採用者研修 | 保育技術協議会   |           |
|     |          |      |       | 研究部会    |        |           |           |
|     |          |      |       | 給食担当者部会 |        |           |           |
| 8月  |          | 施設長会 |       | 研究部会    | 新採用者研修 | 就学前担当者研修  |           |
|     |          | 主任部会 |       |         |        | 5年目研修     | 特別支援研集    |
| 9月  |          | 施設長会 |       | 研究部会    | 新採用者研修 | 乳幼児保育研修会  |           |
|     |          |      |       | 看護師部会   |        |           |           |
| 10月 | ブロックセミナー | 施設長会 |       | 幹事会     |        |           |           |
|     |          |      |       | 学習会     |        |           |           |
|     |          |      |       | 研究部会    |        |           |           |
|     |          |      |       | 給食担当部会  |        |           |           |
| 11月 | 長研修      | 施設長会 |       | リフレッシュ会 |        | 教頭・主任等研修  | 特定給食施設研修会 |
|     |          |      |       | 主任部会    |        |           |           |
|     |          |      |       | 研究部会    |        |           |           |
|     |          |      |       | 看護師部会   |        |           |           |
| 12月 | 園長セミナー   | 施設長会 |       | 研究部会    |        | 5年目研修     |           |

|    |             |       |  |             |                |  |  |
|----|-------------|-------|--|-------------|----------------|--|--|
|    | 主任保育士<br>研修 |       |  |             |                |  |  |
|    | 新任保育士<br>研修 |       |  |             |                |  |  |
| 1月 |             | 施設長会  |  | 研究部会        | 新採用者研修         |  |  |
|    |             |       |  | 給食担当者<br>部会 |                |  |  |
| 2月 | 園長セミナー      | 施設長会  |  | 幹事会         | 社会福祉法<br>人役員研修 |  |  |
|    |             | 主任部会  |  | 主任部会        |                |  |  |
|    |             | 看護師部会 |  | 研究部会        |                |  |  |
|    |             |       |  | 看護師部会       |                |  |  |
| 3月 |             | 施設長会  |  |             |                |  |  |

#### 内部研修

職員の平均経験年数が6年ということを考慮し、保育の基礎を今一度学ぶことが大切と考える。今年度は、保育所保育指針の解説書をみんなで読みあい、疑問点を話し合ったり各年齢の発達段階を再認識し、これからの保育に役立てたい。

園内研修内容について、職員から複数の意見や希望が提案されているので、今後実施できるよう検討したい。(指導計画の立案のしかた、アレルギー児への対応、気になる子どもへの対応等)

以上

平成 27 年 2 月 27 日

## 平成 27 年度

### 阿久和保育園事業計画

#### 1. 事業の内容

保育事業                      地域子育て支援事業  
一時保育事業  
延長保育事業

#### 2. 保育園をめぐる状況と基本方針

恵まれた自然環境の中の保育園。豊かな心と身体を育み、子どもたちの目線に立ち共感しながら一人ひとりを丁寧に保育する。

定員は 2 年連続して、90 名のところ実質 96 名の対応をした。

一時保育事業・地域子育て支援事業等に積極的に取り組み、保護者並びに地域の方々に安心、信頼される園運営を目指してきました。開園後 7 年目に入りより一層充実したものにします。

地域の中の保育園として災害時には地域の本部として園舎を貸与する事とする。(自治会長宅が倒壊した際)

#### 3. 重点施策

27 年度も新保育課程を基に年間指導計画、月案、日案を作成し活用する。

保育日誌は昨年に続き新保育日誌を使用する。日々保育士がクラス別で記入していますが保育室の環境等細かく記載する欄や保育士の 1 日の反省欄があり、明日への保育に役立つ形式になっている。会議や話し合いの機会に参加する際は、時間を大切にすると共に、中身の濃い会議にするため、資料は前もって(2~3 前に)提示し参加する職員は予め読み会議に参加する。職員の共通理解、共通意識を図る。阿久和保育園としての特色を園児や保護者、地域の人へ発信する。

##### カリキュラム会議・園内研修

乳児会議・幼児会議・カリキュラム会議では、保育の資質の向上を目的として、各クラスの月案・週案・日案を見ながら、お互いの保育を見る時間を設け、話し合いを重ねていく。

P D C A を意識する保育を心がける。

園内研修を行う際には、自分なりのねらいを持ち、資料を提出する職員は早めに提出をする。日々保育していく上で、感染症・アレルギー疾患等職員同士が意思統一をしておく必要がある。27 年度の園内研修は、2 月までに決める。

話しやすい雰囲気作りを心掛け、周りの意見に耳を傾ける。また、一つひとつの議題に対し、

自分の考えを持ち積極的に発言する。(保育の考え、やり方はいろいろあります。子どもの最善の利益を考え、保育に対する思いを意見交換をする。)また、反省や改善点をしっかり踏まえ、自分の保育に生かせる機会を持つ。

会議(ミーティング・カリキュラム会議・乳児会議・幼児会議・職員会議)は阿久和保育園の保育方針等いろいろな事を決める公的機関であることを職員に周知する。

#### 4. 施設整備及び備品等購入計画

各年齢の発達に応じた玩具の購入。

園庭の農園の整備。化学肥料は使わず E M 菌使用の為のぼかしを購入。

園庭・保育室の環境整備(安全面の強化)

災害対策 備蓄食料品(3日～1週間分)を増やす。固形燃料(温めたり湯を沸かす)

#### 5. 部門別保育年度達成目標・又は部門別保育方針等

乳児保育部門(清潔で衛生的な環境作り、温かい保育を心掛ける)

0歳・子どもの健やかな育ちを考える中で信頼関係を築き、子どもの安心と安全の為の体制づくりをする。

- ・授乳から離乳食への食に対する体験を広げる。・健康状態を把握し徹底する。
- ・喃語を発する時期である、言葉掛けをすることにより一層声を出すようになり成長が見られる。

1歳・ことばと運動機能が発達する時期・情緒の安定を図りながら、遊びを十分取り入れ体験し、心の発達を助け自分でしようという気持ちを促す。

二語文を話し始める時期、意思を伝えようとするきもちを育み欲求を高める。

2歳・体の動きのコントロールができる時期。自我の発達の中で運動を多く取り入れ心身ともに健康で丈夫な体づくりをする。集団生活の中で自分の欲求や考えを簡単な言葉で表現できる事を楽しむ。排泄習慣や生活習慣作りを行なう。

幼児保育部門

3歳・自立しようとする時期、言葉がますます豊かになり、言葉や知識に興味を持つ時期。

言葉による表現を自分から使うようになり新しい言葉を多く知り集団生活の中で自分自身ができる楽しさを感じる。全身を使って動きのある遊びを楽しむようにする。友だちとの遊びを楽しみながら、ルールを守れるようにする。

4歳・社会性が身に付き自分の気持ちを伝える。理解できるようにする。

楽しんで運動遊びをし、全身のバランスもとれるようになる時期。友だちと遊びを楽しむことにより想像力を膨らませた遊びを同時にできるようにする。

5歳・社会的ルールがしっかり身に付く。良い事、悪い事を自分で考え判断し言葉で伝えたり話したりする中で相手の話も聞けるようにする。生活習慣を身に付け集団生活の中で思いやりのある行動ができるようにしていく。話す、書く、体全体を使った動きに興味を持たせ、自分で書こうとする力をつけ思考力や認識力を高める。就学に向けて子どもの育ちの援助をする。(幼保小連携が活

発である)

給食部門 ・丁寧できめ細やかな提供を心がける。

・園生活の中で食を楽しむ心を育て安全安心な給食をめざし命の育ちと食に対する心を養う。

食や生活の中で意欲的に食にかかわるような体験を多く取り入れる。

食物アレルギー対応については研修を重ね、最新の情報と知識を身に付けた上で、家庭との連携を図る。アレルギー食除去は医師の指示書のもと行っている。

地域支援として給食試食会を継続して行う中で、要望の多い離乳食についても対応する。

## 6. 児童数・職員数

### (1) 入所児童数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 年齢別区分 | 26 年度継続児 | 27 年度新入児 | 合計 |
|-------|----------|----------|----|
| 0 歳児  | 1        | 13       | 14 |
| 1 歳児  | 12       | 4        | 16 |
| 2 歳児  | 16       | 0        | 16 |
| 3 歳児  | 16       | 0        | 16 |
| 4 歳児  | 14       | 2        | 16 |
| 5 歳児  | 17       | 0        | 17 |
| 合計    | 76       | 19       | 95 |

### (2) 職員数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 職種    | 園長 | 保育士 | 栄養士 | 調理士 | 事務員 | 看護師 | 合計 |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 正職員   | 1  | 15  | 1   | 1   | 0   | 0   | 18 |
| 嘱託職員  |    | 2   | 0   | 0   | 1   | 0   | 3  |
| パート職員 | 0  | 7   | 0   | 1   | 1   | 0   | 9  |

| 職種   | 園長  | 保育士  | 厨房  | 事務員 | 嘱託医 | 看護師 | 合計   |
|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|
| 職員数  | 1 名 | 24 名 | 3 名 | 2 名 | 1 名 | -   | 31 名 |
| 有資格者 | 1 名 | 21 名 | 2 名 |     | -   | -   | 24 名 |

## 7. 行事計画

| 月  | 名称             | 内容                   |
|----|----------------|----------------------|
| 4  | 入園、進級式         | 進級、入園児をお祝いする。        |
|    | 避難訓練           | 避難についてクラスで話す。        |
|    | 誕生会            | 誕生児を祝う               |
|    | クラス懇談会         | 年間のクラスの計画等話す。        |
| 5  | こどもの日の集い       | 園児が作った兜をかぶり祝う        |
|    | むかし遊びの会        | こま等昔の玩具を使って遊ぶ。       |
|    | 内科検診           | 嘱託医が来園し内科検診を受診する。    |
|    | お弁当遠足          | お弁当を持って公園や川のほとりで遊ぶ。  |
| 6  | マリノスサッカー教室     | サッカーの遊具を使って遊んでいただく。  |
|    | むかし遊びの会        | 遊びを教えていただく。          |
|    | 歯科健診           | 嘱託医が来園し受診する。         |
|    | 原小学校交流         | 小学校へ行き、1年生と遊ぶ。       |
| 7  | 七夕の集い          | 七夕飾りを作り笹に飾って祝う。      |
|    | 原中学校職業体験       | 中学生が来園し園児と遊ぶ。        |
|    | 夏まつり           | 父母の会主催の夏祭り、園が協賛で行う。  |
|    | プール開き          | プールでケガや事故が起きないように話す。 |
| 8  | 7/1～8/28 プール遊び | プール遊びを楽しむ。           |
|    | 納涼祭            | 夏ならではの遊びを楽しむ。        |
|    | 誕生会            | 8月生まれの誕生児を祝う。        |
|    | スイカ割り          | すいかを割ってみんなで食べる。      |
| 9  | 引き取り訓練         | 引き取り訓練と共に、書類の点検を行う。  |
|    | カレーパーティー       | 園児と地域の子どもたちと会食。      |
|    | むかし遊びの会        | 近隣のおじいちゃんと一緒に遊ぶ。     |
|    | 誕生会            | 9月生まれのおともだちのお祝いをする。  |
| 10 | 運動会            | 練習してきた運動遊びを観てもらう。    |
|    | 宅急便            | 交通ルール等教えていただく。       |
|    | お弁当遠足          | 1歳から5歳児お弁当持参で遠足に行く。  |
|    | ハロウィーン         | 園児と地域の子どもたちが参加して遊ぶ。  |
| 11 | マジックショー        | マジックを見て遊ぶ。           |
|    | 収穫祭            | 収穫した自然物を使って遊ぶ。       |
|    | ちょっと早いクリスマス    | 地域の子どもたちがツリー等作って遊ぶ。  |
|    | 人形劇            | 人形劇を見る。地域と園児。        |

|    |         |                       |
|----|---------|-----------------------|
| 12 | 発表会     | 劇や合奏等をお家の人に見ていただく。    |
|    | お楽しみ会   | サンタさんが登場してプレゼントをいただく。 |
|    | 合同育児講座  | 2園で一緒に育児講座を行う。        |
|    | 誕生会     | 12月生まれのお友だちを祝う。       |
| 1  | 子ども新年会  | お正月遊びを楽しむ。            |
|    | 似顔絵     | 卒園児の顔を描いてもらう。         |
|    | 影絵      | 幻想的な動きを楽しむ。           |
|    | むかし遊びの会 | 昔のお正月の遊びを楽しむ。         |
| 2  | クラス懇談会  | 1年間のまとめを話、来年度につなげる。   |
|    | 節分      | いろいろな鬼がいることをはなす。      |
|    | お雛様作り   | 個性豊かなお雛様を作る。          |
|    | ストレッチ   | 地域の子どもたちと一緒にやる。       |
| 3  | 入園説明会   | 新入園児の保護者に説明する。        |
|    | ひなまつり   | 女の子を祝う。               |
|    | お別れ遠足   | 園児みんなで近くの公園に行く。       |
|    | 卒園式     | 卒園児を祝う。               |

## 8. 研修計画

| 月  | 名称           | 内容                         |
|----|--------------|----------------------------|
| 4  | 瀬谷区園長会       | 27年度の課題他。                  |
|    | 社会福祉協議会評議会   | 27年度の報告他。                  |
|    | 幼保小連携会議      | 1年間の取り組みについて話し合う。          |
|    | 保育士年間研修部会    | グループ別に分かれて話し合う。            |
| 5  | 幼保小交流事業      | 講師を呼び講演会。                  |
|    | 横浜市保育士定例研修   | 各園の検討課題を持ち寄り話し合う。          |
|    | 発達障がい基礎講座    | 障がいの種類についての講義。             |
|    | 主任研修         | グループワークショップ。               |
| 6  | 発達障がい基礎講座    | 発達障がいについて事例あげて話し合う。        |
|    | 乳幼児の食育       | 離乳食の開始、完了の時期。              |
|    | 絵本の読み聞かせ     | 子どもが聞きやすい音量について。           |
|    | 栄養管理研修会      | 施設間の情報交換。                  |
| 7  | 主任研修         | 職場で問題について話し合う。             |
|    | 乳幼児の食育       | ベビーフード使用について。              |
|    | 保育士定例研修      | 体験してきたことを部門別に発表。           |
|    | 食物アレルギー対応研修  | アレルギーとはどんなものか。             |
| 8  | 横浜市保育士定例研修   | 体験した先輩の話聞く。                |
|    | 主任研修         | 地域の対応について話し合う。             |
|    | リズム公開保育研修    | 夜間保育士とリズム研修に行く。            |
|    | 衛生管理研修       | 特に調理室の衛生について。              |
| 9  | 保育専門講座       | 経験年数別に、参加する。               |
|    | 離乳食教室        | 乳児にとっての食事とは。               |
|    | 第三者評価について    | 第三者評価の取り組みについて学ぶ。          |
|    | 保護者との関わりについて | 体験したことを出し合い討議し合う。          |
| 10 | リズム公開研修      | 夜間保育士とリズム研修。               |
|    | 保育士リーダー研修    | 研修名を決め、今後何を話し合い進めていくか      |
|    | 0歳児保育を学ぶ     | 0歳児の一日の流れを学ぶ。              |
|    | 防災研修会        | 風水害について避難の仕方等学ぶ。           |
| 11 | リズム公開研修      | 園児への声掛けや接し方を学ぶ。            |
|    | 気になる子の配慮     | 養護学校に行き、先生と懇談。             |
|    | 保護者支援と連携     | 保育園の役割・支援の意味を学ぶ。           |
|    | 保育所の自己評価     | 市立保育園の自己評価の用紙を使用し、学習し研鑽する。 |



|    |              |                       |
|----|--------------|-----------------------|
| 12 | 幼保小交流の今後について | 原小学校で今後の行事等について話し合う。  |
|    | 乳幼児食研修       | 乳児の給食の基本について学ぶ。       |
|    | 保育所自己評価      | 評価のまとめ方について学ぶ。        |
|    | 折り紙教室        | 園児でも簡単におれる折り紙を研修する。   |
| 1  | エプロンシアター研修   | エプロンシアターを作りと演じ方の実践。   |
|    | 防災研修         | 備蓄の品物や置き場所等について学ぶ。    |
|    | アレルギー対応研修    | アレルギー除去食の対応が理解できた。    |
|    | 救急法研修        | エピペンの使い方等学習する。        |
| 2  | 保育課程研修       | 項目について学習する。           |
|    | 幼保小教育交流事業研修  | 研究テーマについて報告を聞き次回に繋げる。 |
|    | 絵画実践研修       | 学習したことを保育現場で実践していく。   |
|    | 第三者評価について    | 第三者評価の総評を聞いて次回に繋げる。   |
| 3  | 保育課程研修       | 内容について理解し、来年度に繋げる。    |
|    | 保育士の自己評価     | 来年度に向けていろいろな分野に活かす。   |
|    | 保育目標について研修   | 新年度の年齢別目標に学び得た事を導入する。 |
|    | 保育リーダー研修     | 研修で学び得た事を、日々の保育に生かす。  |

## 9. 会議等

- 職員会議 毎月1回（第一木曜日）
- カリキュラム会議 毎月1回（第四木曜日）
- 乳児会議・幼児会議（カリキュラム会議）
- アレルギー会議 毎月1回（15日前後）
- 食育会議及び献立会議 （毎月1回）
- 地域子育て支援会議 （年3回）
- 幼保小教育交流事業会議 （年10回）
- 応援ネット（年3回）
- 行事分担ごとの会議開催
- 社会福祉協議会 （年3回）
- 27年度の園内研修は職員と話し合い決める。
- （H25年度は統合保育 障害児の受け入れについて）
- （H26年度は感染症について）
- 27年度に第三者評価を受ける。

以上



# 平成 27 年度 阿久和キッズ事業計画

## 1. 事業内容 保育事業 延長保育事業

## 2. 保育園をめぐる状況と基本方針

平成 26 年度は新設ということで土台作りの年として取り組んできた。園児も少しずつ増え、現在では 18 名になる。職員の入れ替わりもあったが、法人理念を理解し、全職員で協力しながら保育に取り組んでいる。その姿勢が保護者の方にも届き、安心感へとつながってきているように思われる。子ども達にも保育園が安心して過ごせる場所、大好きな場所となってきたており笑顔で活発に園生活を楽しむ姿が見られる。

これからも職員間で「報・連・相」を大切に日々保育の内容を考え努力していきたいと思う。そして、保護者の方や子ども達に「保育園に行きたい」「キッズに入れて良かった」と思ってもらえるよう努めていきたい。姉妹園の阿久和保育園には給食・調理師の面での援助、園庭利用での援助、各種行事やイベントでの援助など多くの協力・援助をいただき、キッズの保育を充実させていくことができた。

地域の方々にはこちらから積極的に声をかけ、地域の清掃やイベントに参加していくことで少しずつ交流を図ってきている。また、地域に密着した保育園を目指していることも徐々に浸透し良い関係性が築けてきている。

## 3. 重点施策

### (1) 保育内容の充実

- ・ 0 歳～ 2 歳までが一部屋の中で生活するため落ち着いた生活ができない時がある。異年齢と一緒に過ごす保育を考えたくて、各年齢の発達段階を踏まえた保育も考え実践していきたいと思う。
- ・ 0 歳～ 2 歳までの発達過程を表にし、全職員で確認・共通理解をしていけるよう努めていきたい。
- ・ 4 月から認可保育事業となるため、細かい部分までもう一度確認し、必要な点は職員間でよく話し合いながらより良い保育を目指していく。
- ・ 市や区と連携し卒園後の受け皿の確保に向けて取り組んでいく。

#### 4. 施設整備及び備品等購入計画

##### (1) 施設整備

##### (2) 備品購入計画

- ・災害対策、備蓄食料品（3日分）の購入  
ミルク、離乳食の備蓄食料の購入
- ・土に触れられる機会を持つためのプランターなどの購入
- ・各年齢の保育に必要な備品や玩具などの購入  
（スタンプ台や運動系用具、絵本など）

#### 5. 部門別保育年度達成目標

0歳児・・・子どもの安心安全を考えた環境と体制づくり。

授乳から離乳食へと進めていき食に対する体験を広げていく。

健康状態の把握。

優しく声をかけ、喃語や指さしに応えることにより

簡単な言葉を理解・習得していく。

1歳児・・・子どもの自我・主張・意欲を大切にしながら欲求を満たしていく。

安心して過ごせる環境づくり。

保育士や友達と共通の体験・遊びを楽しむ

園生活のリズム、排泄習慣、生活習慣を身につけていく。

2歳児・・・身の回りのことを自分でしようとする意欲を大切に見守る。

生活や遊びを通して友達と関わって遊ぶ楽しさを知る。

言葉を使って思いを伝える喜びを育てていく。

排泄習慣、生活習慣の自立。

身体を動かして遊べる環境を整え、心身の健康づくりに取り組んでいく。

#### 給食部門

安全安心な給食を提供できるよう丁寧できめ細やか給食づくりを心がける。

一人ひとりの状況に合わせて離乳食を進め食に対しての興味を育てる。

生活の中で食物に触れる環境を整え、食に対する心を養う。

食物アレルギー対応については全職員で共通理解し身につけていく。

また、家庭との連携を図っていく。

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 年齢別区分 | 26 年度継続児 | 27 年度新入児 | 合計 |
|-------|----------|----------|----|
| 0 歳児  | 1        | 5        | 6  |
| 1 歳児  | 2        | 4        | 6  |
| 2 歳児  | 6        | 1        | 7  |
| 3 歳児  |          |          |    |
| 4 歳児  |          |          |    |
| 5 歳児  |          |          |    |
| 合計    | 9        | 10       | 19 |

(2) 職員数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 職種    | 園長 | 保育士       | 栄養士 | 調理士 | 事務員 | 看護師 | 合計 |
|-------|----|-----------|-----|-----|-----|-----|----|
| 正職員   | 1  | 1         |     |     |     |     | 2  |
| 嘱託職員  |    |           |     |     |     |     |    |
| パート職員 |    | 3 + ( 1 ) | 1   | 1   |     |     | 6  |

## 7. 行事計画

| 月  | 名称          | 内容                                |
|----|-------------|-----------------------------------|
| 4  | 進級・入園を祝う会   | 進級・入園をみんなでお祝いする。職員紹介。             |
|    | 各クラス懇談会     | 担任が1年間の抱負を話しその後懇談を行う。             |
| 5  | 子どもの日集会     | 子どもの日をみんなで楽しむ。                    |
|    | 内科検診        | 嘱託医の先生に検診してもらう。                   |
| 6  | ごっこ遊び       | 阿久和保育園のごっこ遊びに参加させてもらい、地域交流を楽しむ。   |
| 7  | プール開き       | プール遊びの約束事をし安全祈願する。                |
| 8  | スイカ割り       | 夏の遊びの一つとしてみんなで楽しむ。                |
|    | プールじまい      | 楽しく遊べたかをみんなで確認し、プールを清める。          |
| 9  | 避難訓練・引き取り訓練 | お迎えの時に保護者の方にサインをいただく。             |
| 10 | 運動会         | 阿久和保育園の運動会を見学しいくつかの競技に参加させてもらう。   |
|    | お弁当遠足       | お弁当を持って出かけ秋の自然の中でたくさん遊ぶ。          |
| 11 | マジックショー     | マジックを見て楽しむ。                       |
|    | 人形劇         | 人形劇を見て楽しむ。                        |
| 12 | おうちの方と遊ぼう会  | 保護者の方と日頃の遊びを一緒に楽しみ、発表も見て頂く。       |
|    | お楽しみ会       | サンタが登場しプレゼントをくれる。                 |
| 1  | 子ども新年会      | 新しい年を迎えみんなで元気に楽しく過ごしていけるように確認をする。 |
|    | 影絵          | 影絵を楽しむ。                           |
| 2  | 豆まき         | 阿久和保育園の豆まきに参加させてもらい、無病息災を願う。      |
|    | 各クラス懇談会     | 1年間の成長と進級、卒園に向けて懇談する。             |
| 3  | ひなまつり       | おひな様を作りお祝いする。                     |
|    | お別れ遠足       | めろん組さんとお弁当を持って思い出作りに出かける。         |
|    | 卒園式         | 卒園児を祝う。                           |

## 8. 研修計画

| 月  | 名称     | 内容                       |
|----|--------|--------------------------|
| 4  | 園内研修   | マニュアルの確認                 |
|    | 保育士研修  |                          |
| 5  | 園内研修   | 0歳児保育の研修(3か月～6ヶ月)        |
|    | 保育士研修  |                          |
| 6  | 園内研修   | 0歳児保育の研修(6ヶ月～7ヶ月)        |
|    | 保育士研修  |                          |
|    | 栄養管理研修 | いろいろな園との情報交換             |
| 7  | 園内研修   | 0歳児保育の研修(8か月～9カ月)        |
|    | 保育士研修  |                          |
| 8  | 園内研修   |                          |
|    | 保育士研修  |                          |
| 9  | 園内研修   | 0歳児保育の研修(10か月～12カ月)      |
|    | 保育士研修  |                          |
| 10 | 園内研修   | 0歳児保育の研修(1歳1か月～1歳6カ月)    |
|    | 保育士研修  |                          |
| 11 | 園内研修   | 離乳食研修(離乳食の段階について)        |
|    | 保育士研修  |                          |
| 12 | 園内研修   | 離乳食研修(離乳食の進め方について)       |
|    | 保育士研修  |                          |
| 1  | 園内研修   | ケガの対応について                |
|    | 保育士研修  |                          |
| 2  | 園内研修   | まとめ(1年間で起こったケガに対しての振り返り) |
|    | 保育士研修  |                          |
| 3  | 園内研修   | 来年度に向けて研修内容の検討           |
|    | 保育士研修  |                          |

\*職員会議・カリキュラム会議

毎月1回 (第2水曜)

\*アレルギー会議

毎月1回 (20日前後)

以上





# 平成 27 年度 西柴保育園事業計画

## 1. 事業内容

### ○保育事業

- ・一時預かり事業
- ・延長保育事業

### ○地域育児支援事業

- ・乳児室開放（月 1 回程度） 園庭開放（週 2 回） 育児講座（年 3 回）
- 交流保育（リズム遊び、七夕集会、運動会、運動会ごっこ、公園愛護会との焼き芋会、ハッピーデイコンサート、お正月遊びの会、リズム遊び、節分の会）
- 体験給食（月 2 回） 誕生会参加（月 1 回）

## 2. 保育園をめぐる状況と基本方針

### ○定員割れ

公立時代から民間移管後も定員割れが続いている。保育園園舎は遊歩道や地域の公園に隣接し、子どもたちが保育生活を送る上では恵まれた環境であるが、駅から遠く、園としての駐車場は確保できていない。また、園舎も築 45 年が経ち老朽化が進んでいる。

利用者アンケートや園見学に来られた入園希望者の数名からは教育的活動（英語、造形、体操等）を實踐して欲しい旨の意見がある。西柴保育園は公立からの移管園という事もあり、公立からの内容（保育内容、行事、職員の心得等）を継続しているところが多い。そのこと自体、決して悪い事ではないが、頑なに誇示しすぎているところがあるため、行事や、日常の保育活動等において、新たなアイデアや取り組みを提案しても受け入れられない現状がある。

ハードの部分を充実させるためには、かなりの費用がかかり、現実的ではない。だからこそ、ソフトの部分を強化していく必要がある。

### 3. 重点施策

#### ○組織の活性化（人材：ソフトの活性化）

来年度以降は公立時代の良いところは、今まで通り継続し、山王平成会西柴保育園としての独自の取り組みやチャレンジを、職員全体で話し合っていける環境を整えていく。上記内容を充実させていくには、各内容においての職員内での話し合いが必要不可欠であり、「学ぶ」のではなく「学び合う」意識を高め、保育の質の向上に努めていきたい。

以上のことを踏まえ、平成 27 年度からは下記の取り組みを行っていききたい。

#### 保育所保育指針の読み合わせ研修や阿久和保育園との合同勉強会

保育時間中に研修時間を確保することは難しいため、職員会議、カリキュラム会議、または平日の夜を利用して行うことを検討したい。（平日の夜に行う場合は、研修費の確保が必要である。）

#### 『保育』以外での話し合える環境の設定

保育内容を中心とした「話し合える環境」を設定した場合、どうしても「力関係」によって会話の偏りが生じてしまう可能性がある。そうならないためにも、保育内容とは異なった環境設定も行っていきたい。

例 1：舞台（芸術）等の観賞（費用の半額は事業所負担としたい。）

例 2：社会貢献事業（障がい者、高齢者施設との交流、ホームレスへの炊き出し等へ参加する。）

例 3：阿久和保育園とのスポーツ交流

#### 運動遊びの体系化 1～5 歳児まで

1 歳児から 5 歳児までの発達に基づき、西柴保育園の運動遊びとしてまとめる。

乳児、幼児の担当職員が主になり、1 歳児からの 5 歳児までの連続性をもった運動発達の活動内容（各年齢の特性、獲得させてあげたい力、指導・援助のための留意）を作成し、各々の年齢に応じた運動遊びを展開させていく。そのためにも職員自身が専門機関の講師からの指導を受ける機会を設けたい。左記内容を充実させ、実践発表の場として運動会を設定する。

#### 教育的要素の積極的な取り入れ

単なる知識の植え付けではなく“生きる力”、“コミュニケーション力”を育む

例 1：実際に聾啞者の来園していただき、「耳が聞こえない世界について」や「彼らにとっての手話」等について学び合う。

例 2：実際に外国籍の方に来園していただき、異文化について学び合う。

例 3：各分野の外部講師を招き、学ぶことの楽しさを伝える。

園外活動の充実化と地域の団体（企業、商業施設、教育・福祉機関等）との連携

例 1：阿久和保育園からバスを借りて、芸術鑑賞の機会を設ける

例 2：スポーツ団体から指導を受け、交流を持つ。

例 3：工場や職人さんの技術を見学する

例 4：教育機関（横浜市立、関東学院、横浜高校等）のクラブ活動、ゼミ見学

例 5：障がい者の作業所、高齢者施設への訪問・交流

例 6：阿久和保育園との交流

#### 4. 施設整備及び備品等購入計画

##### (1) 施設整備

○園庭の固定遊具（滑り台、ジャングルジム、パーゴラ）の点検総合結果が C 評価（要修繕）であった。

（平成 24 年 12 月に点検実施。見積金額：40 万程度 修繕開始時期は検討中）

○保育室天井に設置されている扇風機の接地面修繕（すみれ組、ゆり組優先）

○ガラス（すみれ組 バルコニー側）交換

○食器乾燥機の漏電対策

##### (2) 備品購入計画

| 備品項目                              | 予算                  | 時期        | 理由   |
|-----------------------------------|---------------------|-----------|--|
| 室内用幼児下駄箱<br>3 台                   | 8 万円 × 3 台<br>=24 万 | 年度当初      | 送迎時、保育室への出入りは各クラスともテラス側から行っている。そのため、正門の施錠解除中は事務所から送迎者（保護者）の確認ができていない。バルコニーを使用せず、職員用玄関を経由しての各クラスへの出入りを行う場合、子どもたちの下駄箱を職員用玄関に設置しなければならない。 |
| 職員用下駄箱                            | 3 万                 | 年度当初      |  |
| 防災用かまど                            | 5 万                 | 平成 27 年度中 | 防災   |
| 備蓄倉庫                              | 10 万                | 平成 27 年度中 |  |
| ルミキャップ<br>（蛍光灯飛散防止シート<br>（100 本分） | 10 万                | 平成 27 年度中 |  |
| 防災時トイレ用<br>テント                    | 3 万                 | 平成 27 年度中 |  |

#### 5. 部門別保育年度達成目標

##### (1) 乳児保育部門

- 1 歳児 ・ 自己主張の芽生えを大切にしながら、甘えや依存の要求を満たしていく。  
・ 安心できる保育者との関係の中で生活のリズムを身につけ全身運動を楽しむ。  
・ 好きな保育者の話しかけや働きかけにより言葉を使うことを楽しむ。
- 2 歳児 ・ 見守られながら、簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。

- ・見守られながら友だちと関わってあそぶ。
- ・事物に関心を持ち、見たり触れたりする。
- ・見聞きしたことを模倣し、自分の思いを人に伝えようとする。

## (2) 幼児保育部門

- 3 歳児
- ・生活リズム、食事のマナー、着脱などがほぼ身に付く。
  - ・戸外遊びを十分にし、体を動かす楽しさを味わう。
  - ・保育者に支えられながら周りの親しい人と会話したり、自分の気持ちを伝える。
  - ・さまざまな経験を通して、感じた事や想像したことを表現する。
  - ・友だちとぶつかりながら、相手の気持ちに気づいたり一緒に遊ぶ楽しさを知る。
- 4 歳児
- ・生活に必要な意味がわかり見通しをもって自分の身の周りのことをする。
  - ・興味をもった活動に集中する。
  - ・小人数の仲間やグループで一人ひとりが自分の考えや思いを伝え、友だちの考えも聞き話し合う。
  - ・それぞれが自分の考えを出し合いながら友だちと一緒に過ごす楽しさを味わう。
- 5 歳児
- ・見通しをもって生活できるようになり、生活習慣が自分の意志や判断で進められる。
  - ・友だちとぶつかりながらも協力し合い、目的を達成していく喜びを味わう。
  - ・探究心が深まり、試したり、工夫したりして遊びを楽しむ。
  - ・身近な社会、自然に親しみ、感じた事や想像したことを自分なりの手立てで表現する。
  - ・地域の人や中学生等、異年齢児の子と関わりそれぞれの人の気持ちを理解しようとする。

## (3) 給食部門

- 概ね 6 か月 ~ 1 歳 3 か月
- ・さまざまな食品に慣れていく。
- 概ね 1 歳 3 か月 ~ 2 歳未滿
- ・食べてみたいという意欲を大切にし、手づかみでも自分で食べてみようとする。
- 概ね 2 歳
- ・スプーンやフォークを使って進んで食べようとする。
- 概ね 3 歳 ~ 4 歳
- ・スプーンやフォークを使って進んで食べようとする。
  - ・正しい箸の使い方を身につけていく。
  - ・食事の仕方やマナーを知り、正しく食事をする。
  - ・身近な食材を見たり、触れたり、育てたりして興味をもつ
- 概ね 5 歳
- ・食を通して、健康と食物の関係に関心をもつ。
- 概ね 6 歳
- ・食を通して、自らの健康や自然とのかかわり、食文化への関心を高め、より楽しんで食事をするようになる。

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 年齢別区分 | 26 年度継続児 | 27 年度新入児 | 合計 |
|-------|----------|----------|----|
| 0 歳児  |          |          |    |
| 1 歳児  | 0        | 12       | 12 |
| 2 歳児  | 9        | 0        | 9  |
| 3 歳児  | 8        | 0        | 8  |
| 4 歳児  | 9        | 0        | 9  |
| 5 歳児  | 9        | 0        | 9  |
| 合計    | 35       | 12       | 47 |

(2) 職員数(平成 27 年 4 月 1 日の見込み数)

(単位：人)

| 職種    | 園長 | 保育士 | 栄養士 | 調理士 | 事務員 | 看護師 | 合計 |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 正職員   | 1  | 7   | 1   | 1   |     |     | 10 |
| 嘱託職員  |    | 2   |     |     |     |     | 2  |
| パート職員 |    | 8   |     | 1   |     |     | 9  |
| 計     | 1  | 17  | 1   | 2   |     |     | 21 |

## 7. 行事計画

| 月  | 名称            | 内容                          |
|----|---------------|-----------------------------|
| 4  | 入園・進級を祝う会     | 新入園児、進級児童を祝う                |
|    | 避難訓練          | 午前中の時間帯に地震を想定した避難訓練を行う      |
|    | 4月誕生会         | 4月生まれの児童の誕生を祝う              |
|    | 5歳児 すみれ組 懇談会  | クラス担任と保護者との情報交換を行う          |
| 5  | こどもの日の会       | 日本の伝統行事の意味や大切さを伝える          |
|    | 春の健康診断        | かわなこどもクリニックの川名先生による診察       |
|    | 避難訓練・茶道教室     | 火災を想定した避難訓練・年間を通して茶道を学ぶ     |
|    | 5月誕生会         | 5月生まれの児童の誕生を祝う              |
| 6  | 茶道教室          | 年間を通して茶道を学ぶ                 |
|    | 6月誕生会         | 6月生まれの児童の誕生を祝う              |
|    | プール開き         | 安全祈願をし、子どもたちとプール遊びの約束をする    |
| 7  | 七夕の会          | 七夕の由来を知り、楽しんで行事に参加する        |
|    | 茶道教室          | 年間を通して茶道を学ぶ                 |
|    | 年長児 三園交流（第一回） | 釜利谷、あおぞら谷津、西柴保育園の三園交流       |
|    | 7月誕生会         | 7月生まれの児童の誕生を祝う              |
|    | 交通安全教室        | 交通安全指導に参加し、交通ルールを学ぶ         |
| 8  | 茶道教室          | 年間を通して茶道を学ぶ                 |
|    | 避難訓練          | 長時間保育中の火災を想定した訓練            |
|    | 8月誕生会         | 8月生まれの児童の誕生を祝う              |
|    | おまつりごっこ       | 幼児の各クラスがお店を出しお祭りの雰囲気を楽しむ    |
| 9  | 防災訓練          | 警戒宣言発令を想定した訓練               |
|    | プール終い         | 安全に活動を終わられることを感謝し、個々の上達を称える |
|    | 歯科健診          | かなざわファミリー歯科の黄先生による診察        |
|    | 9月誕生会         | 9月生まれの児童の誕生を祝う              |
| 10 | 運動会           | 運動遊びの成果を参観者の前で披露し、皆で楽しむ     |
|    | 運動会ごっこ        | 年中が主体となり、地域の方と一緒にごっこ遊びを楽しむ  |
|    | 避難訓練          | 二次避難として、西柴小学校まで避難する         |
|    | 10月誕生会・       | 10月生まれの児童の誕生を祝う             |
| 11 | 公園愛護会との焼き芋会   | 隣接した第一公園で焼き芋を行い、地域交流を行う     |
|    | 三園交流          | 釜利谷、あおぞら谷津、西柴保育園でドッジボール大会   |
|    | 消防署立ち合いの避難訓練  | 通報訓練、消火器訓練、煙体験、防火服の着用体験     |
|    | 11月誕生会・       | 11月生まれの児童の誕生を祝う             |
| 12 | お楽しみ会         | 日頃の表現活動を保護者や地域の方の前で発表する     |
|    | ハッピーデー        | 地域のハーモニカグループの演奏を聴き交流をもつ     |
|    | 12月誕生会・       | 12月生まれの児童の誕生を祝う             |

|   |                   |                          |
|---|-------------------|--------------------------|
| 1 | お正月遊びの会           | 祖父母や地域の方と一緒に正月遊びを行い楽しむ   |
|   | 年長すみれ組 懇談会        | 子どもの成長を語り合い、進級に向けて確認し合う  |
| 2 | 節分の会              | 節分の由来や豆まきについて話を聞き、豆まきを行う |
|   | たんぼぼ・ゆり・ちゅうりっぷ懇談会 | 子どもの成長を語り合い、進級に向けて確認し合う  |
| 3 | ひなまつりの会           | ひなまつりの会を皆でお祝いする          |
|   | お別れ遠足（卒園児のみ）      | 保育園の思い出で作りとして遠足を楽しむ      |
|   | 入園説明会             | 入園する保護者に説明、情報交換を行う       |
|   | 卒園式               | 年長児の卒園を皆で祝う              |

## 8. 研修計画

### ○園外研修

- ・ 平年、参加している研修（横浜市保育運営課、区役所、全保協等）に参加し、自己研鑽を行う。

### ○園内研修（平成 27 年度事業計画書 3：重点施策を参照）

- ・ 外部研修で学んだ内容を職員会議等で話し合い、園運営に反映させる。
- ・ 保育所保育指針の読み合わせ研修。
- ・ 運動遊びの体系化研修（外部講師を招き、発達の連続性にともなった運動遊びを学ぶ）。

**\* 毎年一つ『園の研修テーマ』を決め、その内容に関する全体での園内研修を実施したい。**

以上